



福岡2区（中央区・城南区・南区）

衆議院議員

いなとみ修二

いなとみ修二ラインアカウント
日々の活動をお知らせしております。



事務所ボランティア大募集

日時:毎週金曜日 13時～16時

場所:いなとみ修二事務所

主にチラシ折り、封入作業などの軽作業です。
和気あいあいとした活動です。ぜひお気軽にお立寄りください。

チラシ配布ボランティアのお願い

チラシをご近所に50枚～配布して頂ける方を募集しております。
ご協力頂ける場合は、事務所までご連絡をよろしくお願いいたします。

ぜひご意見・ご要望をお寄せ下さい

✉shuji@inatomi.jp

無料法律相談(立憲民主党福岡県第2区総支部主催)

弁護士による無料法律相談を開催しています。

1回30分(秘密厳守)です。お気軽にご相談ください。

「借金・貸付」、「消費者被害」、「労働」、「交通事故・損害賠償」
「相続・遺言」、「成年後見」、「夫婦・男女」など

受付・申込窓口はこちら
(立憲民主党福岡県第2区総支部)

☎ 092-557-8501
➡ Fax 092-557-8515
✉ info@inatomi.jp

いなとみ修二プロフィール

東京大学法学部卒業／丸紅株式会社／松下政経塾17期生
コロンビア大学院(米国)修了／現在衆議院議員4期目
〈役職〉財務金融委員会筆頭理事／航空政策議員フォーラム事務局長など
【趣味】ランニング(2024福岡マラソン完走!バテバテでした...)
【好物】ラーメン(かた)・うどん(やわ)

いなとみ修二事務所／立憲民主党福岡県第2区総支部

福岡市南区野間4-1-35-107

電話:092-557-8501 / FAX:092-557-8515

メール:info@inatomi.jp

続!!食料品の消費税ゼロに

みなさまこんにちは。いなとみ修二です。

かわら版80号で、物価高対策として、「食料品の消費税ゼロ」(最長2年)を訴えました。これに対して様々な質問を頂きましたので、以下お答えいたします。

●なぜ食料品の消費税ゼロなのか？

昨年のエンゲル係数(家計にしめる食料品の割合)は、28.³%と43年ぶりの高水準に達しました。食料品の値上げが国民生活を圧迫しており、食料品の消費税ゼロは、生活を支える最も有効な手立てだと考えます。

●減税の財源は？

赤字国債を発行せず税金の使い方を見直します。①政府自身が決めた「3年ルール」を超過して積みすぎた基金の取り崩し、②外国為替特別会計の剰余金、③賃上げ促進税制などの税制の見直し、によって確保します。

●飲食店の消費税負担が増加するのでは？

食料品ゼロ%で食料品分の仕入れ税額控除が出来なくなり、飲食店が税務署に納める税額が増加するとの指摘があります。しかし、食料品ゼロ%により仕入れ額も同じだけ減少することになるので、収益に与える影響は差し引きゼロになります。

●消費税減税すると、その分社会保障が削減されるのか？

消費税収が減った分、社会保障を減らすか否かは、政権の判断次第です。税収は毎年増えています。税金の使い方を見直すことで、社会保障の削減なく「食料品の消費税ゼロ(期間限定)」は可能と考えます。

消費減税や食料品ゼロ%を実行している国は珍しくありません。総理はじめ自民党は代替案もなく問題点の指摘ばかりですが、我が国も充分に対応可能です。今こそ物価高を乗り切る対策「食料品の消費税ゼロ」を実行する時です。

令和7年6月16日

衆議院議員

いなとみ修二